

ないのも不安だが、原子炉建屋の屋根や壁面が破壊された 3・4 号機の使用済み核燃料貯蔵プールから、慢性的に放射能放出が続いているのも大きな懸念材料だ。事故処理に当たる人々には”隠さない、ウソをつかない、過小評価に陥らない”の 3 原則を守ってもらいたい。

日本の一地方の原発事故というレベルをはるかに超えて、国際的どころか、ある意味では人類史的な大事件になってしまった福島原発事故によりフクシマの名はヒロシマの名とともに国際社会に記憶され、長く語り継がれるに相違ありません。まずは事故炉を安全な状態に移行させ、事態を収束させきることが緊急の課題ですが、その上で、放射能にまみれた原発施設と周辺地域の汚染状況を把握し、より安全な環境づくりを速やかに進めつつ、数十年にわたる廃炉プロセスにつなげていかなければならないでしょう。並行して、この国の原発政策を総点検し、将来にわたるエネルギー政策について真摯な国民的議論を始め、”国家百年の計”を市民・産業界・政府共同で創り上げなければなりません。私は、おきてしまったことをいつまでも悔やまず、次の一手を考えるタイプです。事態打開の再出発のために力を尽くすことが大切です。ゆとりがある人は資金を、元気な人は労力を知恵ある人はアイデアを言葉のある人はメッセージをそれぞれ出し合ってよりよく生きられる状況を切り開きたいものです」と訴えられました。

大会は、「私たちの命を守り、平和で安全な社会を子どもたちに残していくために、ともに手を取り合い、政治に私たちの声を届ける運動を進めていきましょう。原発に”ノー”を突きつけ、再稼働を許さない運動に参加していきましょう。来る3月11日に計画されている原発ゼロを目指す全国一斉行動に、ともに参加しましょう」の第42回春日井母親大会アピールを採択して終わりました。

.....  
**春日井革新懇 憲法署名行動**

- 毎金曜日 15.30~16.30
- 2/10 ナフコ石尾台店前
  - 2/17 清水屋春日井店前
  - 2/24 カーマ東野店前
  - 3/2 バロー春日井西店前
  - 3/9 生鮮館勝川店前
  - 3/16 ナフコ六軒屋店前
  - 3/23 ピアゴ篠木店前
  - 3/30 バロー東神明店前
  - 4/6 ピアゴ気噴店前

**3. 11さようなら原発春日井行動**

- ◎ 3月11日(日)  
11.00より12.00
- ◎ 署名宣伝行動
  - ・高蔵寺駅 通路
  - ・勝川駅前

**3.11 さようなら原発 IN 愛知**

**明日につなげる大集会**

- ◎ 3月11日(日) 13.00より集会
  - ・名古屋中区久屋市民広場